

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年11月29日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-362926

出 願 人

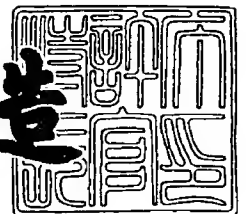
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

2001年10月19日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3091822

【書類名】 特許願

【整理番号】 FJ2000-169

【提出日】 平成12年11月29日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 1/52

【発明者】

    【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号  
                        富士写真フイルム株式会社内

    【氏名】 杉本 美香

【特許出願人】

    【識別番号】 000005201

    【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100083116

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 松浦 憲三

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 012678

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

    【包括委任状番号】 9801416

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ホームページ作成更新プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の画像ファイルを表示して利用者が所望の画像を選択し、その画像を用いたホームページの作成又は更新を指示するホームページ作成更新プログラムであって、

記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、

利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能と、

利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能と、

をコンピュータに実現させることを特徴とするホームページ作成更新プログラム。

【請求項2】 複数の画像ファイルと該画像ファイルの用途を表示して利用者が所望の画像とその用途を指定する画像ビューワ画面から起動するホームページ作成更新プログラムであって、

記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、

ホームページ作成の用途を表示するとともに利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能と、

利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能と、

をコンピュータに実現させることを特徴とするホームページ作成更新プログラム。

【請求項3】 利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると、前記画像を選択した順番に基づいて画像を配置して自動でホームページを作成又は更新する機能をコンピュータに実現させることを特徴とする請求項1又は2のホームページ作成更新プログラム。

【請求項4】 利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始

を指示すると、画像ファイル内に記録されている画像の幅、画像の高さ、画像の方向、画像の解像度、トリミング、又はズームング等の画像情報に基づいて画像を配置する機能をコンピュータに実現させることを特徴とする請求項 1、2 又は 3 のホームページ作成更新プログラム。

【請求項 5】 利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると、画像ファイルに記録されている撮影日時、撮影者、タイトル、画像の幅、画像の高さ、記録画像の圧縮モード、シャッタースピード、絞り値、輝度値、露光補正值、撮影レンズの最小絞り値、被写体距離、測光方式、フラッシュの発光条件、撮影場所、撮影方向、又はコメント情報等の撮影条件に関する情報を画像とともに関連付けて表示するホームページを作成又は更新する機能をコンピュータに実現させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載のホームページ作成更新プログラム。

【請求項 6】 利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると、スクリーンエディット用のホームページを表示する機能と、

前記表示されているスクリーンエディット用のホームページ上で画像を指定して表示位置を移動、又は表示の大きさを変更する機能と、

をコンピュータに実現させることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載のホームページ作成更新プログラム。

【請求項 7】 前記請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 に記載のホームページ作成更新プログラムにて作成又は更新したホームページを所定のサーバに自動で送信する機能をコンピュータに実現させることを特徴とするホームページ作成更新プログラム。

【請求項 8】 前記請求項 7 のホームページ作成更新プログラムにてサーバに送信したホームページに関するインデックス部分を作成又は更新する機能をコンピュータに実現させることを特徴とするホームページ作成更新プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ホームページ作成更新プログラムに係り、特にホームページを自動

又は半自動で容易に作成又は更新することが可能なホームページ作成更新プログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、利用者がパソコン等を操作して利用者所望のホームページを作成するには、ホームページ作成に用いられるJavaScriptやHTML言語等の知識が必要である。そのため、一般の利用者が独自のホームページを作成したり更新したりすることは決して容易なことではない。また、近年では、ホームページの作成を支援するソフトウェアが発売されており、限られた利用者が独自のホームページを作成してネットワーク上で公開するようになってきた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら従来のホームページの作成を支援するソフトウェアを利用しても、ホームページ作成ソフトウェアシステムの起動から作成までの操作の困難さや、ホームページ完成から登録に至るまでのステップの多さなどの理由により、依然としてホームページ作成への敷居は低いとはいえなかった。

【0004】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたもので、複数の画像ファイルと該画像ファイルの用途を指示するボタンを表示する画像ビュー画面にて、利用者が所望の画像を選択してホームページの作成を指示するだけで、HTMLに関する知識等を必要とせずに、ホームページを自動又は半自動にて作成又は更新することが可能なホームページ作成更新プログラムを提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は前記目的を達成するために、複数の画像ファイルを表示して利用者が所望の画像を選択してその画像を用いたホームページの作成又は更新を指示するホームページ作成更新プログラムであって、記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、利用者がホームページ作成処

理の開始を指示する機能と、利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能とをコンピュータに実現させることを特徴としている。

## 【 0 0 0 6 】

本発明によればホームページ作成更新プログラムは、記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能と、利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能とをコンピュータに実現させるので、利用者は所望の画像を選択してホームページの作成を指示するだけで、ホームページを自動又は半自動にて作成又は更新することが可能となる。

## 【 0 0 0 7 】

## 【発明の実施の形態】

以下添付図面に従って、本発明に係るホームページ作成更新プログラムの好ましい実施の形態について詳説する。

## 【 0 0 0 8 】

図 1 は、画像のサービスシステムの構成及び接続形態を示す図である。

## 【 0 0 0 9 】

同図によれば画像のサービスシステムには、利用者が設定するユーザー設定情報及び撮像した画像を記録可能であるとともに、これら記録している情報を他の通信機器に対して送信することが可能な電子カメラ 1 0 と、電子カメラ 1 0 の通信手段と通信接続するとともに電子カメラ 1 0 に電源を供給することが可能な中継機器であるクレイドル 1 2 と、USB (Universal Serial Busの通信規格に基づいた通信手段) 等の通信手段 1 4 を介してクレイドル 1 2 と画像等の情報の送受信を行うことが可能であるとともにネットワークを介してサーバやサービスセンターと画像等の情報の送受信を行うことが可能な通信機器であるパソコン 1 6 と、インターネット 1 8 等の通信ネットワークを介して画像、音声、ホームページ等の情報の送受信を行うことが可能なサーバ等のサービスセンター 2 0 とから構成されている。

【0010】

このようにサービスシステムを構成することによって、パソコン16はサービスセンター20とサービスメニューやホームページ、画像等の情報を送受信することが可能となる。電子カメラ10には少なくとも被写体を撮像する撮像手段と、画像及び音声を記録する記録手段と、他の通信機器と情報の送受信を行う通信手段とが備えられている。

【0011】

パソコン16には、電子カメラ10と情報の送受信を行う通信手段と、インターネット18等の通信ネットワークに対して情報の送受信を行うことが可能な通信手段と、利用者に対して画像ビューワを表示したり、ホームページ作成及び更新に関する表示を行うとともに、各サービスセンター20、20…が提供するサービスメニュー等の情報を表示する表示手段と、表示されている画像又は音声の識別情報の中から利用者がサービスを希望する画像又は音声を選択する選択手段と、表示されているサービスメニュー等の情報の中から利用者所望のホームページ作成更新処理、各種サービス又はホームページを選択する選択手段（利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能とを含む）と、各種実行プログラムや画像、音声の情報が記録されている記録手段とが備えられている。

【0012】

また、パソコン16には、パソコン16に内蔵された記録手段、該パソコンと接続されている外部記録手段又は電子カメラ10の記録手段に記録されている画像を該パソコン16の表示手段に表示させる画像閲覧機能と、表示されている画像の用途を指定する機能とを有する画像ビューワのソフトウェアが起動するように構成されている。

【0013】

サービスセンター20等のサーバには、インターネット18等の通信ネットワークに対して各種情報の送受信を実施する通信手段と、ユーザー設定情報、利用情報、利用者に提供するサービスメニュー情報、パスワード及び、電子カメラ10の利用者が支払う利用料金の支払い方法、利用者側のパソコン16から受信したホームページの情報、該ホームページのリンク情報等が記載されているインデ

ックスファイル等の情報を記録する記録手段と、利用者のサービス利用情報に基づいて利用者に提供する複数のサービスの表示優先順位を決定する決定手段とが備えられている。

【0014】

図2に、電子カメラとサービスセンターとが送受信する情報の流れの形態を示す。

【0015】

同図によれば、電子カメラ10からは撮影画像データ及びその付帯情報と、電子カメラ10固有の識別情報と、利用者がカスタマイズ可能な住所やクレジットカード番号等のユーザー設定情報とが通信手段14を介してパソコン16に送信される。

【0016】

電子カメラ10をクレイドル12にセットすることによって、パソコン16側はUSB等の通信手段を介して電子カメラ10の接続を自動検出(Plug&Play機能を用いる)して、その電子カメラ10内の画像を一覧表示するとともに利用者が該画像の用途を指定するアプリケーションソフトウェアである画像ビューワを自動で起動する。

【0017】

例えば電子カメラ10の接続を自動検出する機能は、パソコン16のシステムプログラム起動時又は起動後に電子カメラ10の接続を自動検出するデバイスドライバを組み込んでおき、通信システムのPlug&Playイベントを監視する。デバイスドライバが電子カメラ10の接続を認識すると、電子カメラ10の処理モードに応じて必要な画像ビューワ等の処理プログラムを起動する。

【0018】

図3に、パソコンの表示手段に表示される画像ビューワの表示画面(複数の画像ファイルと該画像ファイルの用途ボタンを表示する画面)を示す。

【0019】

この画像ビューワが表示する表示画面22内には、画像のファイルリスト等と、画面の左側には利用者が閲覧を指示したフォルダ内に記録されている各画像の



縮小画像（サムネイル画像等）26、26…の一覧表示と、画面の右側にはホームページの自動作成や、画像のプリントサービス等のサービスをメニュー表示するとともに各種サービスの実施又は開始を選択して指示する1乃至複数のボタン28、28…とが表示されている。

【0020】

また、閲覧を指示したフォルダに記録されている情報が音声情報のみである場合には、音声に関するミュージックサイトなどのサービスセンター20のサービスメニューのみを表示し、また、記録されている情報が画像情報のみである場合又は電子カメラ10に音声の再生機能が無い場合には、画像に関するサービスメニューのみを表示して、不要な情報は表示せずに利用者の選択肢を少なくして利用し易くしておく。

【0021】

利用者は、表示されている縮小画像26、26…の一覧から所望の1乃至複数の画像をマウス等のポインティングデバイス又はキーボードに代表される入力手段を用いて選択して、各種のサービスの実施を指示するボタン28、28…（例えば価格、品質、納期に応じて設けられているプリントサービスボタン、フォトCD作成サービスボタン、写真公開ボタン、フォトコンテスト投稿ボタン、オークションサイト送信ボタン、携帯電話用表示ボタン、ホームページの自動又は半自動作成ボタンなど）を押すだけで、所望の画像のサービスを受けたりホームページの自動又は半自動作成を実施することが可能となる。

【0022】

上記のようにして選択した画像及び音声とサービスセンター20で実施を希望するサービスに関する情報とは、画像ビューワのアプリケーションプログラム内でリンクされて、ボタン28で指示されたサービスセンター20のホームページ等に対して送信される。パソコン16とインターネット等のプロバイダとが電話の公衆回線を介して接続されている場合には、利用者によって画像及び音声とサービスセンター20とが選択されて指示されると、パソコン16はダイヤルアップを実施してインターネット等のプロバイダと通信を開始する。そして接続先のサービスセンター20のIPアドレス又はドメイン名に関する情報と、パソコン

16に割り当てられたIPアドレス又はドメイン名に関する情報と、希望するサービス情報と、選択した画像及び音声のデータと、利用者の識別情報とを一括送信する。

【0023】

サービスセンター20では、送信元のパソコン16のIPアドレス又はドメイン名と、サービス情報と画像及び音声のデータと、利用者の識別情報やパスワード等の認証情報とを受信して、受信した操作画面の情報をパソコン16側に送信する。

【0024】

次に、サーバが利用者側から利用者に関する識別情報と、利用者が今回入力したパスワードとを受信すると、記録手段に予め利用者と関連付けて記録されているパスワードを読み出して利用者が今回入力したパスワードとを照合手段が照合する。

【0025】

そしてその照合の結果、記録手段に予め記録されているパスワードと利用者が今回入力したパスワードとが同じであると判断した場合には、利用者側から指示された画像若しくは音声の配信、利用者側から指示された印刷物の配送の処理、又はホームページの登録及び更新等のサービスの提供を許可して実施する。商品の配送先の住所の情報は、受信した利用者の識別情報と関連付けて予め記録手段に記録されているユーザー設定情報の中に含まれている配送先の住所の情報を利用する。

【0026】

また、サービスセンター20が提供する各種サービスの利用料金の支払い方法がユーザー設定情報に含まれている場合には、ユーザー設定情報に記載されている利用料金の支払い方法を自動で選出して、この利用料金の支払い方法及びパスワードの照合結果に基づいてサービスセンター20は利用料金を受領する。

【0027】

図4に、画像ビューワの起動とホームページ作成及び更新処理プログラムのフローチャートを示す。

【0028】

電子カメラ10をクレイドル12に接続すると自動で画像ビューワを起動することが可能となっている。また画像ビューワは、電子カメラ10非接続時に利用者がパソコン16の入力手段を操作して起動することも可能となっている。

【0029】

ステップS100「電子カメラをクレイドルに載せる」（以降S100のように省略して記載する）にて電子カメラ10を図1に示すクレイドル12に載せると、電子カメラ10がクレイドル12に載せられたことを示す情報が通信手段14を介してパソコン16に伝達されて、自動で画像ビューワが起動する。すると、画像ビューワの処理プログラムはS102「PC画面上に画像ビューワが起動し、電子カメラ内画像とサービスメニューが表示される」に進み画像ビューワのソフトウェアが起動する。そしてパソコン16は通信手段14を介して電子カメラ10と通信を開始して、電子カメラ10の記録媒体に記録されている画像を読み出して該画像又は縮小画像の一覧を表示画面22上に表示する。

【0030】

利用者が画像ビューワに表示されている画像を利用してホームページの作成又は更新を実施する場合には、利用者は次のS104「画像を（複数）選択し、「Pix GUI Builder」のメニューを押す」にて、所望の画像26、26…をパソコン16の入力手段に設けられているマウス等のポインティングデバイスを選択するとともに、ホームページ自動作成の開始を選択して指示する「Pix GUI Builder」のボタン28を押す。すると図5に示す「Pix GUI Builder」の画像挿入ウィザード（ホームページアップロードウィザード）のホームページ作成更新メニューが表示される。

【0031】

画像ビューワのソフトウェアからホームページ作成更新プログラムに対しては、利用者が指定したホームページ作成更新プログラムの起動と、指定された画像ファイルを示す引数とを例えば以下の式1に示す書式にて渡す。

【0032】

【数1】

〔ホームページ作成更新プログラム起動コマンド〕 + 〔画像ファイル名1〕 +  
+ 〔画像ファイル名〕 + ... (式1)

図5に、ホームページ作成更新プログラムにおけるホームページ作成メニューの表示画面を示す。

【0033】

同図に示されるように、ホームページ作成メニュー表示38には、利用者が新しいホームページの作成処理、既存のホームページに画像を追加する処理、既存のホームページを修正する処理（コメントを修正する等の処理）等を選択して指示するメニューボタン40と、パソコン16又はサービスセンター20のサーバに記憶されているとともに必要に応じてリンクされている該利用者の各ホームページの題名及びファイル名が表示されているホームページメニュー42と、選択したホームページのプレビューの表示を指示するプレビューボタン44と、表示画面を前回の画像ビューワ表示に戻すための戻るボタン48と、表示画面を該「Pix GUI Builder」の画像挿入ウィザードの次の表示に進めるとともに次の処理ステップに進む次へボタン50とが設けられている。

【0034】

次に利用者は、図4に示すS106「HP新規作成? Or 既存のHPに画像追加?」の判断にて、図5に示すホームページ作成メニュー表示38の画面を見ながら、希望するホームページ作成又は更新のメニューと、ホームページファイルとを選択し、次へボタン50を選択して次のステップへと進む。ここで利用者が「新しいホームページを作成する」又は「既存のホームページを修正する」のメニューボタンをチェックした（メニューを選択した）場合には、ホームページ作成プログラムの処理はS108「HPファイル名、タイトル、デザイン、画像レイアウト設定」の処理に分岐する。

【0035】

ホームページ作成更新プログラムの処理がS108に進むと、表示画面22の表示は図6に示されるホームページ作成更新表示52に切り替わる。

【0036】

図6に示すホームページ作成更新表示52には、新規に作成するホームページ

又は更新するホームページのタイトル名を入力するタイトルボックス54と、新規に作成するホームページ又は更新するホームページのファイル名 (homepagel.html, hobby1.html等のファイル名) を入力するファイル名ボックス56と、該ファイル名ボックス56に入力するファイル名を既存のファイル名の中から選択し、ファイル名が重複しないように又は一部変更して用いる際等に利用するファイル名一覧ボタン58と、作成又は更新するホームページの背景等のデザインイメージを選択して入力するページデザインボックス60と、デザインされたホームページ (サンプルページ) の表示を指示するサンプルページボタン62と、キャンセルボタン46と、戻るボタン48と、次へボタン50とから構成されている。

#### 【0037】

S108にて利用者が、前記図6に示される表示を見ながら新規に作成するホームページ又は更新するホームページのタイトル、ファイル名、ページデザイン等の情報を入力して次へボタン50を選択すると、表示画面22の表示は図7に示される画像レイアウト表示64に切り替わる。

#### 【0038】

図7に示される画像レイアウト表示64には、複数種類の画像のレイアウトを選択するレイアウトボタン66と、選択した画像のレイアウトをモニター表示するレイアウト表示68と、キャンセルボタン46と、戻るボタン48と、次へボタン50とから構成されている。

#### 【0039】

なお、画像をレイアウトする際には、利用者が選択した画像ファイル内に記録されている画像の幅、画像の高さ、画像の方向、画像の解像度、トリミング、ズームリング等の画像情報に基づいて、自動で画像を配置するようにしてもよい。なお、画像を記録するフォーマットが例えば一般に画像を記録する際に利用されているExifフォーマットである場合には、前記各画像情報はExifフォーマットのタグの部分に記載されている情報を用いてもよい。

#### 【0040】

また、画像の配置を変更する際には、表示されている画像にマウスカーソル等

を合わせてドラッグし、そのまま利用者が希望する位置に画像を移動させたのちにドラッグした画像をドロップすると画像が所望の位置に移動することや、画像の拡大又は縮小等の画像の大きさを変更することが可能な画像のスクリーンエディット用のホームページを表示する機能を設けてもよい。

## 【0041】

また、S106にて利用者が「既存のホームページに画像を追加する」のメニューボタンをチェック（メニューを選択）すると、ホームページ作成更新プログラムの処理はS110「画像追加先HPを選択する」の処理に進む。

## 【0042】

S110では、ホームページメニューに表示されている中から画像を追加するホームページのファイル名を選び次へボタン50を選択すると、ホームページ作成プログラムの処理は次のS112に進む。

## 【0043】

ホームページ作成更新プログラムの処理がS112に進むと、図8に示されるコメント編集画面70が表示画面22に表示される。図8のコメント編集画面70には、ホームページ作成更新プログラム起動時に利用者が選択指定した順番による画像71と、該画像ファイルに記録されている撮影日時情報を読み出してデフォルトの日付として表示するとともに、利用者によって日付を変更することが可能な日付ボックス72、72と、選択指定した画像及びコメントをホームページから削除することを指示する削除ボタン74と、画像ファイルに記録されているタイトル情報、コメント情報等を読み出して表示するコメント欄76と、キャンセルボタン46と、戻るボタン48と、次へボタン50と、コメント編集画面70に表示されている画像71とコメントとを確定するOKボタン78とが表示されている。

## 【0044】

なお、前記撮影日時情報やコメント情報、タイトル情報の他にも、画像ファイルに記録されている撮影者、画像の幅、画像の高さ、記録画像の圧縮モード、シャッタースピード、絞り値、輝度値、露光補正值、撮影レンズの最小絞り値、被写体距離、測光方式、フラッシュの発光条件、撮影場所、撮影方向等の撮影条件

に関する情報を画像とともに関連付けて表示するようにしてもよい。なお、画像の記録フォーマットが前記 E x i f フォーマットである場合には、前記各撮影条件に関する情報は E x i f フォーマットのタグの部分に記載されている情報を用いてもよい。

## 【0045】

S 1 1 2 にて利用者は、各画像 7 1 ごとにコメントの記入、修正等の編集を行う。該コメントの修正を終了すると、次へボタン 5 0 を選択すると、利用者が S 1 0 4 で画像を選択した順番で画像とその画像に付随するコメントが表示される。なおこの画像が表示される順番は、利用者が選択した順番そのままであってもよいし、利用者が選択した順番と逆の順番であってもよい。

## 【0046】

利用者が、S 1 0 4 で選択した画像以外の画像を新たに追加することを希望する場合には、次の S 1 1 4 「更に画像を追加？」の判断にて画像の追加を指示する。すると、処理プログラムは S 1 1 6 「コメント入力画面に画像をドラッグ&ドロップする」に分岐する。また、利用者が S 1 1 4 の判断にて画像の追加を指示しなかった場合（利用者が O K ボタンを選択して全ての画像に対してコメント編集処理の終了を指示した場合）には、処理プログラムは S 1 1 8 「H P 更新内容確認」の判断に進む。

## 【0047】

S 1 1 6 では利用者が、コメント編集画面 7 0 が表示されている状態で図 3 に示す画像ビューワの表示画面 2 2 から画像をドラッグ&ドロップすることで新たに画像が加わり、同時に該選択した画像に対してコメントを入力することが可能となる。画像のドラッグ&ドロップが完了してコメントの入力が終了すると、処理プログラムは S 1 1 8 「H P 更新内容確認」の判断に進む。

## 【0048】

S 1 1 8 では、全ての画像に対するコメントの編集が終了したことを受けて、図 9 に示す「画像／コメント確認画面」を表示する。ここで利用者は、挿入するホームページや画像ファイル及びコメントを確認する。

## 【0049】

図9に、ホームページに利用する画像とコメントの確認画面を示す。

【0050】

同図に示す画像／コメント確認画面80には、画像を追加したホームページのタイトルと、画像を追加したことを示す表示と、画像を追加したホームページのファイル名と、ホームページに掲載される各画像のファイル名と、各画像に付随して表示されるコメントとが表示されている画像／コメント確認欄82と、キャンセルボタン46と、戻るボタン48と、該編集したホームページの内容のファイルをパソコン16の記憶手段に記憶又はインターネット18を介してサービスセンター20のサーバにアップロードすることを指示するアップロードボタン84とが表示されている。

【0051】

利用者が、ホームページの画像の変更やレイアウトの変更、コメントの修正等を希望する場合には、ホームページ作成更新プログラムの処理はS120「工程をさかもどり、修正する」の処理に分岐して、利用者が希望する編集ステップに戻る処理を行う。また、利用者がS118にてアップロードボタン84を選択した場合には、ホームページ作成更新プログラムの処理はS122「アップロードデータをサーバに送信する」に進み、作成したホームページのファイルをパソコン16の記憶手段に記憶するとともに、サービスセンター20のサーバに対して通信を開始してアクセスを行う。

【0052】

次のS124「サーバで処理が行われる」では、前記パソコン16側で作成したホームページのファイルを受信してサーバの記憶手段に記憶する処理を行う。パソコン16のホームページ作成更新プログラムにて新規にホームページが作成された場合には、新たに指定されたホームページのファイルを作成するとともに指定された画像とコメントとを挿入してサーバの記憶手段の所定のホームページ記憶場所に記憶する。

【0053】

既存のホームページファイルに画像を追加する場合には、サーバに記憶されている既存のホームページファイルに編集した画像とコメントとを追加するとともに



に、リンク元のインデックスファイルのリンク部分を更新する処理を行う。なお、前記インデックスファイルの更新は、サーバ側で実施する代わりに、パソコン16側で修正して、該修正したインデックスファイルをサーバに送信するようにしてもよい。

【0054】

前記ホームページのファイルを記憶する処理が終了するとS126「HPアップロード完了」に進み、パソコン16のホームページ作成更新プログラム及びサーバでの一連の処理を終了する。

【0055】

図10に、作成されたホームページのHTMLファイルの記述例を示す。また図11に、ブラウザソフトウェア上にて表示される既存のホームページの表示状態を示す。図12は、5月21日の画像とそのコメントとが追加されたホームページの表示状態である。

【0056】

【発明の効果】

以上説明したように本発明に係るホームページ作成更新プログラムによれば、記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能と、利用者が所望の画像を選択してホームページ作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能とをコンピュータに実現させるので、利用者は所望の画像を選択してホームページの作成を指示するだけでホームページを自動又は半自動にて作成又は更新することが可能となる。

【0057】

また、JavaScriptやHTML等の記述の知識を必要とせずに容易にホームページを作成又は更新することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

画像サービスシステムの構成及び接続形態を示す図

【図2】

電子カメラとパソコンとサービスセンターとが送受信する情報の流れの形態を示す図

【図 3】

パソコンの表示手段に表示される画像ビューワの表示画面を示す図

【図 4】

画像ビューワの起動とホームページ作成及び更新処理プログラムのフローチャート

【図 5】

ホームページ作成更新メニューの表示画面を示す図

【図 6】

ホームページ作成更新表示画面の表示例を示す図

【図 7】

画像レイアウト表示画面の表示例を示す図

【図 8】

コメント編集画面の表示例を示す図

【図 9】

画像とコメントとの確認画面を示す図

【図 1 0】

作成されたホームページの HTML ファイルの記述例を示す図

【図 1 1】

ブラウザソフトウェア上にて表示される既存のホームページの表示状態を示す図

【図 1 2】

画像とそのコメントとが追加されたホームページの表示状態を示す図

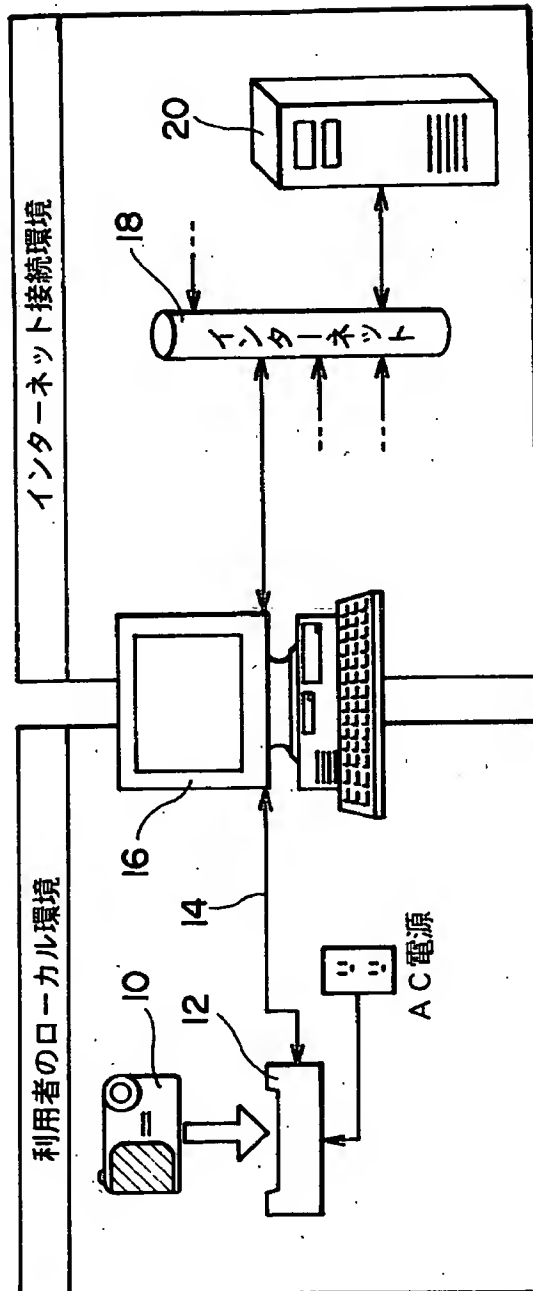
【符号の説明】

1 0 …電子カメラ、1 2 …クレイドル、1 4 …通信手段、1 6 …パソコン、1 8 …インターネット、2 0 …サービスセンター、2 2 …表示画面、2 6 …縮小画像、2 8 …ボタン、3 8 …ホームページ作成メニュー表示、4 0 …メニューボタン、4 2 …ホームページメニュー、4 4 …プレビューボタン、4 6 …キャンセル

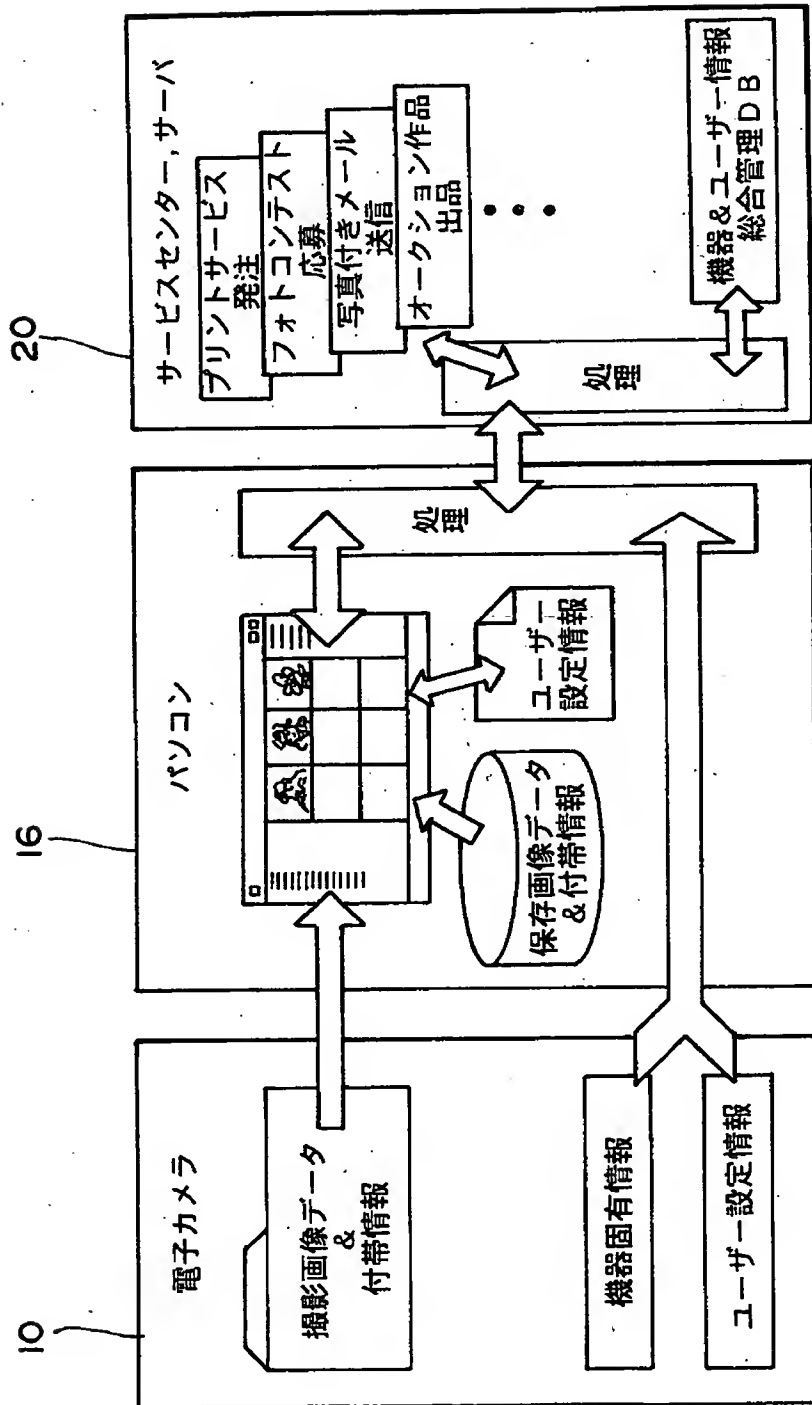
ボタン、48…戻るボタン、50…次へボタン、52…ホームページ作成更新表示、54…タイトルボックス、56…ファイル名ボックス、58…ファイル名一覧ボタン、60…ページデザインボックス、62…サンプルページボタン、64…画像レイアウト表示、66…レイアウトボタン、68…レイアウト表示、70…コメント編集画面、71…画像、72…日付ボックス、74…削除ボタン、76…コメント欄、78…OKボタン、80…画像／コメント確認画面、82…画像／コメント確認欄、84…アップロードボタン

【書類名】 図面

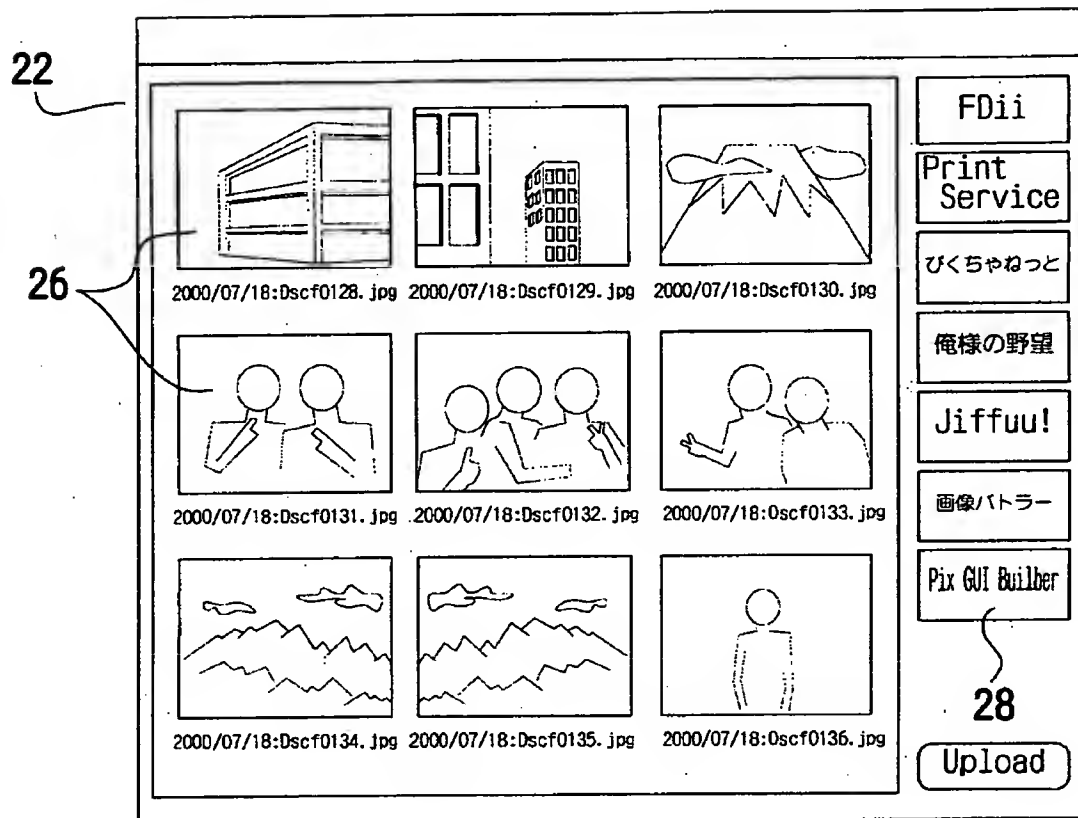
【図1】



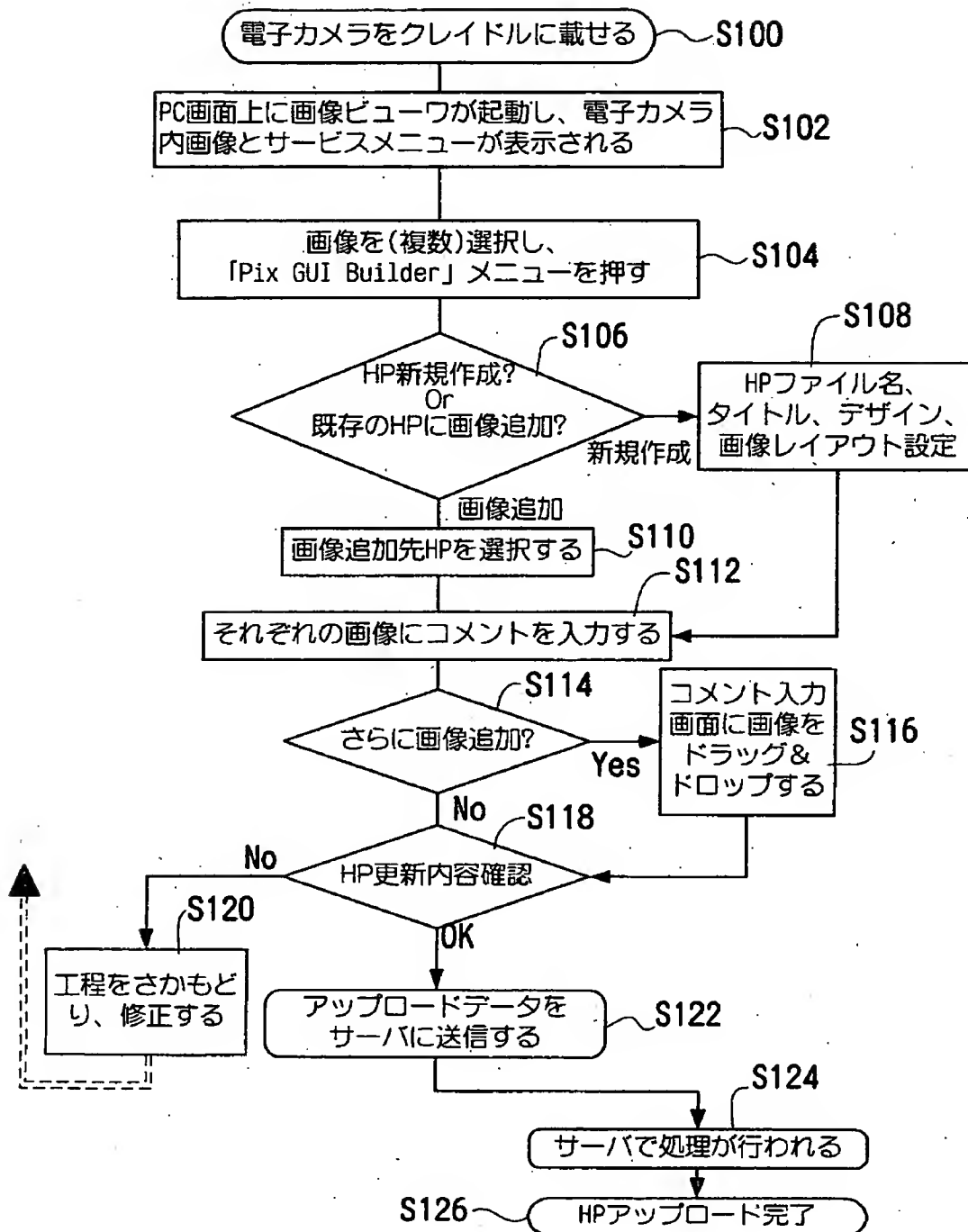
【図 2】



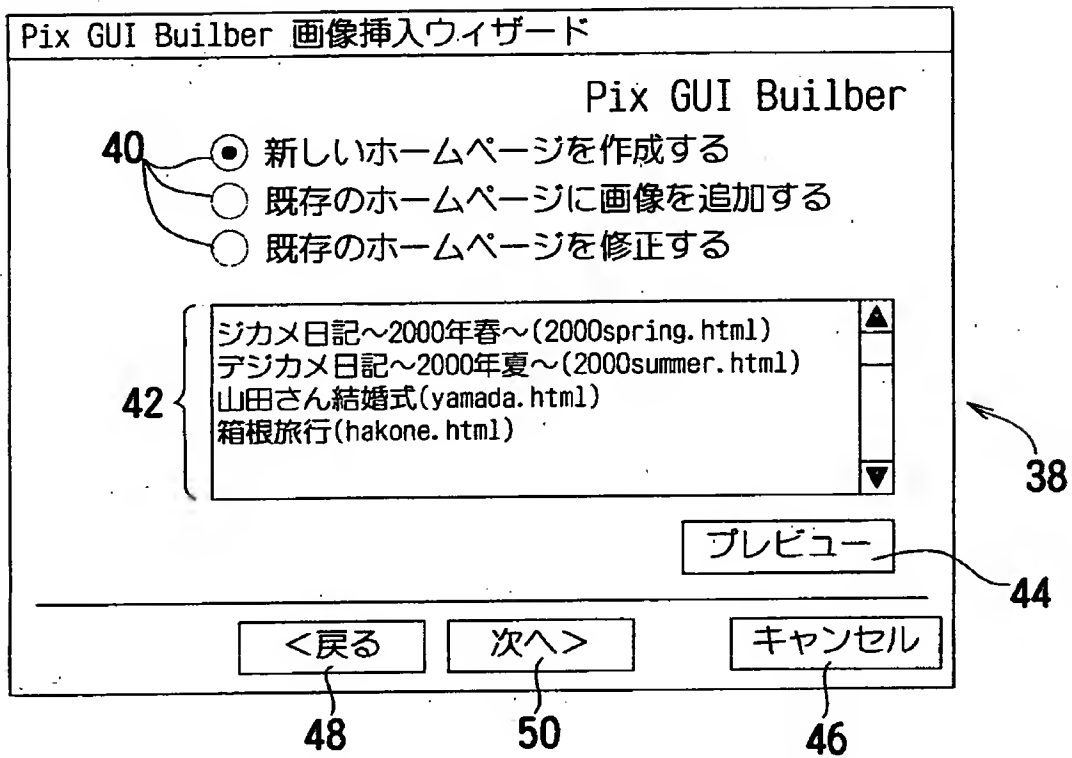
【図 3】



【図4】



【図5】





【図 6】

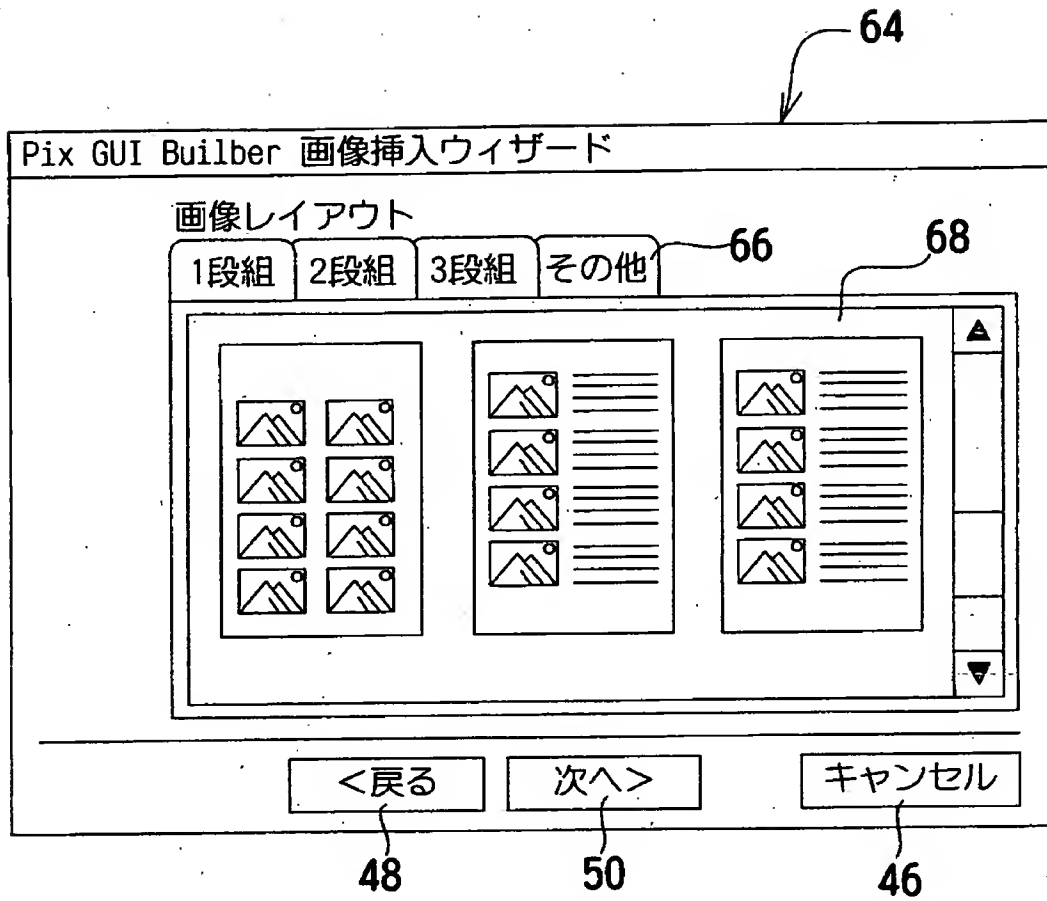
The diagram shows a window titled "Pix GUI Builder 画像挿入ウィザード" (Pix GUI Builder Image Insertion Wizard). The window contains the following elements:

- 52**: Points to the window title bar.
- 54**: Points to the "ホームページタイトル" (Home Page Title) text label.
- 56**: Points to the text input field for the title.
- 58**: Points to the "既存のファイル名一覧" (List of existing file names) button.
- 60**: Points to the "ページデザインテーマ" (Page Design Theme) dropdown menu.
- 62**: Points to the "サンプルページ" (Sample Page) button.
- 48**: Points to the "<戻る" (Back) button.
- 50**: Points to the "次へ>" (Next) button.
- 46**: Points to the "キャンセル" (Cancel) button.

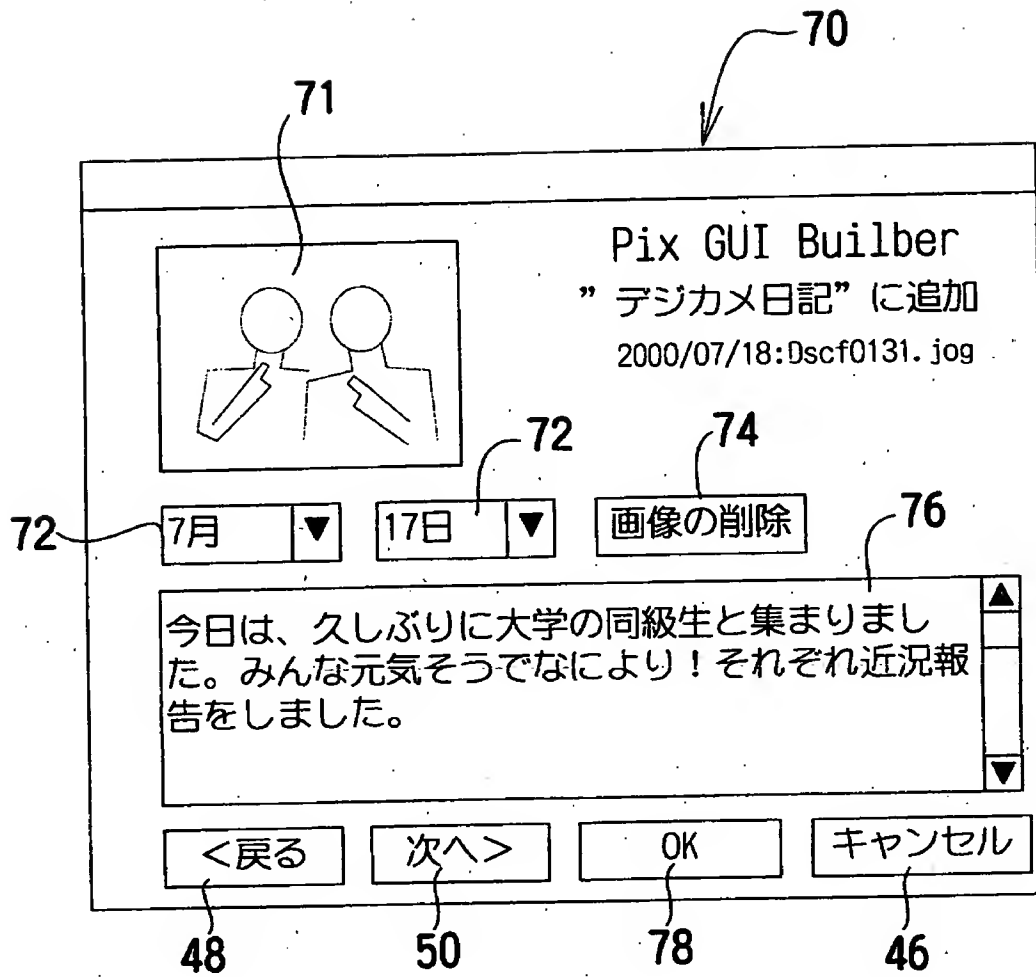
Text labels within the window include:

- ホームページ
- タイトル
- ファイル名
- 例)homepagel.html, hobby1.html
- ページデザインテーマ
- 青空と雲
- ▼
- 秋
- スタイリッシュ
- サイバー
- サンプルページ
- <戻る
- 次へ>
- キャンセル

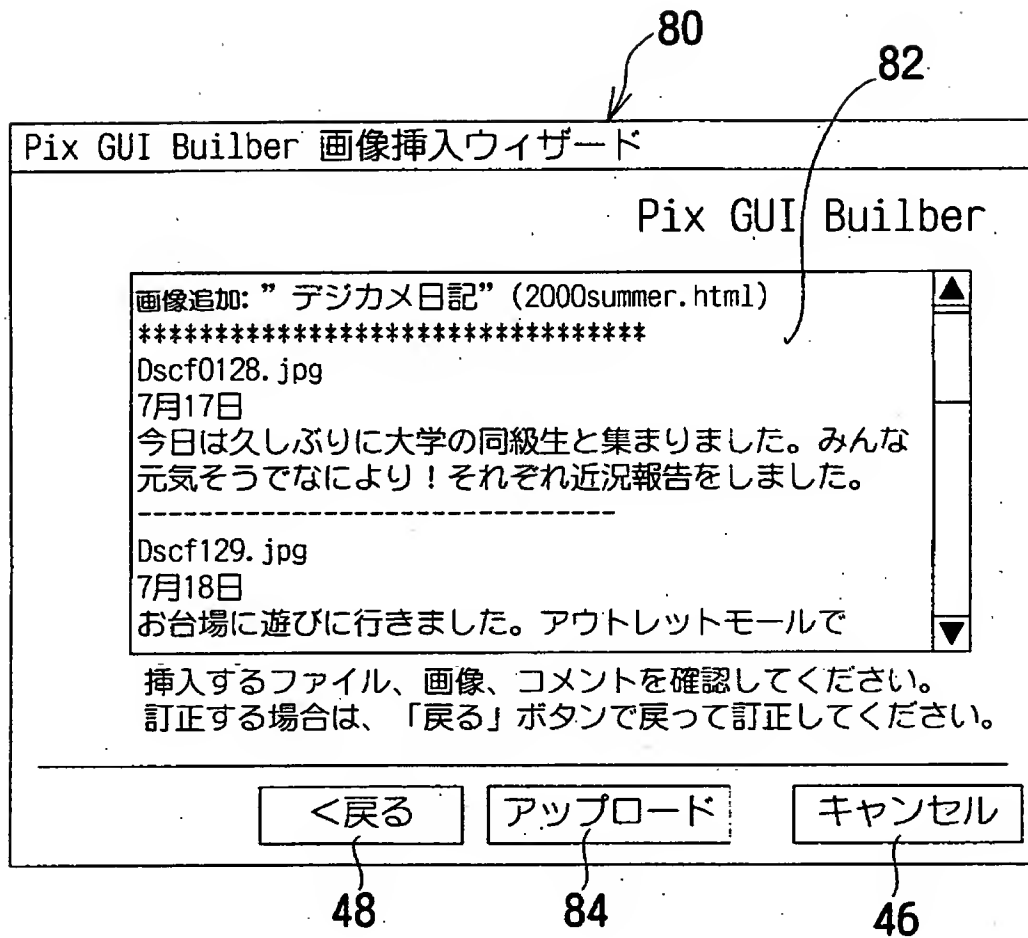
【図 7】



【図8】



【図9】



## 【図 10】

```

<HTML>
<HEAD>
<TITLE>Pix GUI Builder</TITLE>
<!-- 画像をクリックすると新しいウィンドウが開きます -->
<SCRIPT LANGUAGE=JavaScript>
<!--
var cart_win;
function wopen1( url ) {
if ( cart_win == null || ! cart_win.closed ) {
cart_win = window.open( url, '_detail',
'width=600,height=600,scrollbars=yes,toolbar=no,location=no,directories=no,status=yes,menubar=no'
);
} else {
cart_win.location.href = url;
cart_win.focus();
}
}
// -->
</SCRIPT>

</HEAD>
<BODY text='navy' bgcolor='Linen'>
<CENTER>
<table BORDER='0' cellspacing='20' cellpadding='10' bgcolor='white'>
<TR BGCOLOR='pink'>
<TH> Name </TH>
<TH> Contents </TH>
</TR>

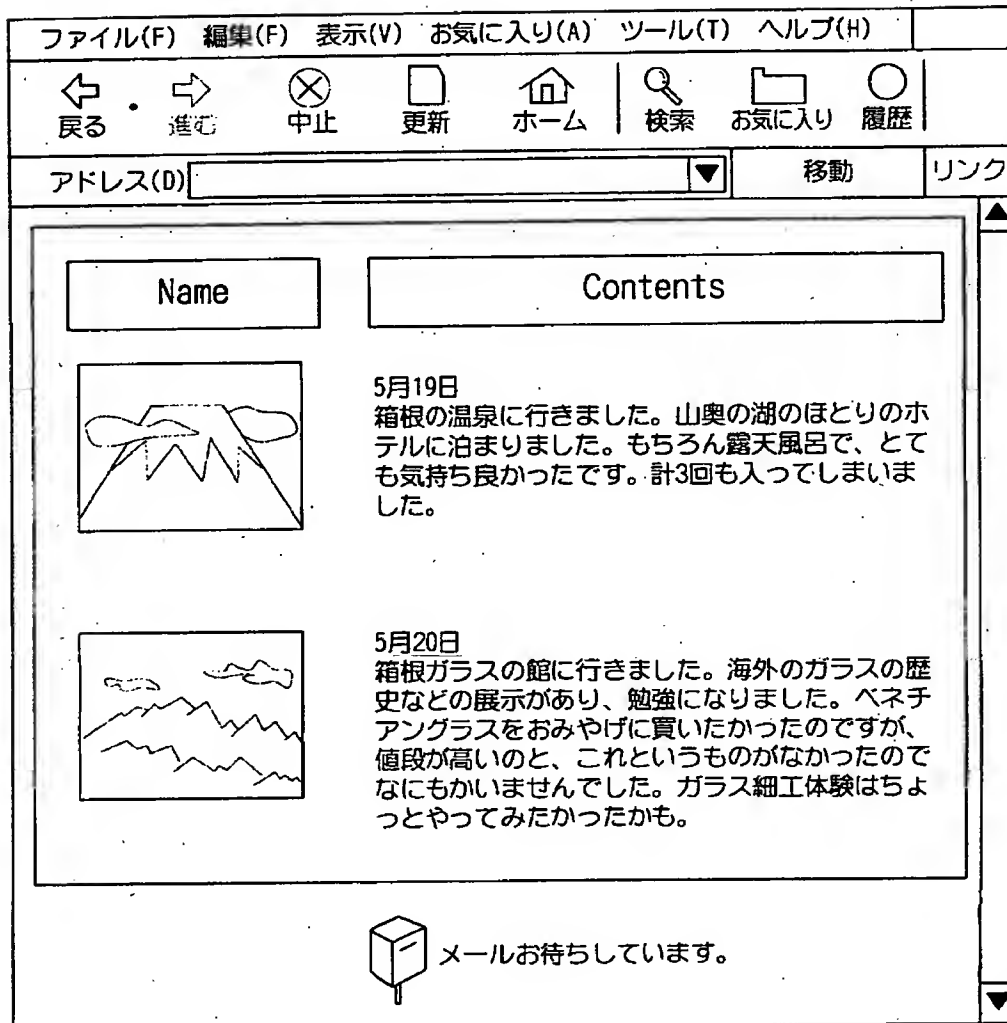
<!-- 1 枚目 -->
<TR>
<TD ALIGN='center'>
<A HREF=JavaScript:wopen1( '../detail?id=0.0.0.0:87' )>
<img SRC=../server/pixx.GetServer?filter=Thumbnail&id=0.0.0.0:87>
</A>
</TD>
<TD>
5月19日<br>
箱根の温泉に行きました。山奥の湖のほとりのホテルに泊まりました。
もちろん露天風呂で、とても気持ち良かったです。
計3回も入ってしまいました。
</TD>
</TR>

<!-- 2 枚目 -->
<TR>
<TD ALIGN='center'>
<A HREF=JavaScript:wopen1( '../detail?id=0.0.0.0:94' )>
<img SRC=../server/pixx.GetServer?filter=Thumbnail&id=0.0.0.0:94>
</A>
</TD>
<TD>
5月20日<br>
箱根ガラスの館に行きました。海外のガラスの歴史などの展示があり、
勉強になりました。ベネチアングラスをおみやげに買ったのですが、
値段が高かったので、これというものがなかったのでもう買いませんでした。
ガラス細工体験はちよつとやってみようと思ったかも。
</TD>
</TR>









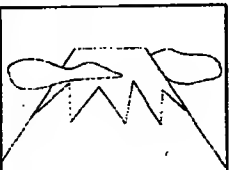

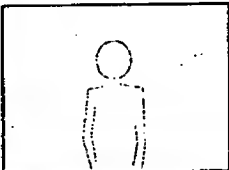
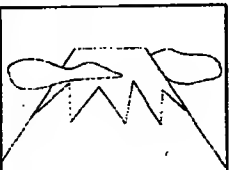

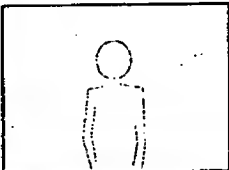

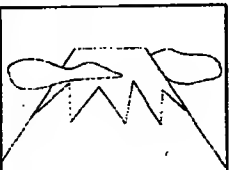

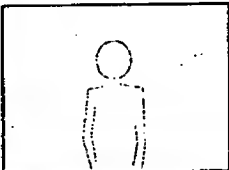
</TABLE>
</CENTER>
</BODY>
</HTML>

```

【図11】



【図 1 2】

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)									
 戻る	 進む								
 中止	 更新								
 ホーム	 検索								
 お気に入り	 履歴								
アドレス(D) <input type="text"/> ▼									
移動 リンク									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>Name</th> <th>Contents</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>  </td> <td>           5月19日            箱根の温泉に行きました。山奥の湖のほとりのホテルに泊まりました。もちろん露天風呂で、とても気持ち良かったです。計3回も入ってしまいました。         </td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>           5月20日            箱根ガラスの館に行きました。海外のガラスの歴史などの展示があり、勉強になりました。ベネチアングラスをおみやげに買ったのですが、値段が高いのと、これというものがなかったのになにもかいませんでした。ガラス細工体験はちょっとやってみたかったかも。         </td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>           5月21日            箱根名物の寄せ木工作博物館に行きました。初めて見る寄せ木細工でしたが、その巧みさにはびっくり！江戸時代からの寄せ木細工を勉強しました。これは体験学習中のところ。         </td> </tr> </tbody> </table>	Name	Contents		5月19日 箱根の温泉に行きました。山奥の湖のほとりのホテルに泊まりました。もちろん露天風呂で、とても気持ち良かったです。計3回も入ってしまいました。		5月20日 箱根ガラスの館に行きました。海外のガラスの歴史などの展示があり、勉強になりました。ベネチアングラスをおみやげに買ったのですが、値段が高いのと、これというものがなかったのになにもかいませんでした。ガラス細工体験はちょっとやってみたかったかも。		5月21日 箱根名物の寄せ木工作博物館に行きました。初めて見る寄せ木細工でしたが、その巧みさにはびっくり！江戸時代からの寄せ木細工を勉強しました。これは体験学習中のところ。	
Name	Contents								
	5月19日 箱根の温泉に行きました。山奥の湖のほとりのホテルに泊まりました。もちろん露天風呂で、とても気持ち良かったです。計3回も入ってしまいました。								
	5月20日 箱根ガラスの館に行きました。海外のガラスの歴史などの展示があり、勉強になりました。ベネチアングラスをおみやげに買ったのですが、値段が高いのと、これというものがなかったのになにもかいませんでした。ガラス細工体験はちょっとやってみたかったかも。								
	5月21日 箱根名物の寄せ木工作博物館に行きました。初めて見る寄せ木細工でしたが、その巧みさにはびっくり！江戸時代からの寄せ木細工を勉強しました。これは体験学習中のところ。								

メールお待ちしています。

追加部分

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】利用者が所望の画像を選択してホームページの作成処理の開始を指示するだけで、容易にホームページを自動で作成することが可能なホームページ作成更新プログラムを提供する。

【解決手段】記憶されている複数の画像を表示するとともに利用者が所望の画像を選択する機能と、利用者がホームページ作成処理の開始を指示する機能と、利用者が所望の画像を選択してホームページの作成処理の開始を指示すると前記選択した画像を用いて自動でホームページを作成又は更新する機能とをコンピュータに実現させるようにしたので、利用者は所望の画像を選択してホームページの作成を指示するだけでホームページを自動又は半自動にて作成又は更新することが可能となる。

【選択図】 図4



特2000-362926

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000005201]

1. 変更年月日

1990年 8月14日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県南足柄市中沼210番地

氏 名

富士写真フイルム株式会社